

スリップ、半額で制作

ワイズ

印刷やウェブ制作を手がける(株)ワイズは十二月二日、出版社がウェブサイトでスリップ(売上げカード)のレイアウトから発注・製作までができるサービシステム「スリップロボ」を本格稼働する。出版社はサイト「スリップロボ」へのユーザー登録が必要で、ログインした後、書名・著者名・ISBN・価格などを入力。その場でレイアウトし、PDFデータを確認し、枚数を指定して発注できる。商品は発注から二日で発送、代引き決済される。過去の発注記録が一覧できるところから重版時には再入力や校正の手間が省けるとい

「スリップロボ」12月に本格稼働

断裁代を含んだ価格は一〇〇〇枚〓二四八八円、一五〇〇枚〓三三五四円、二〇〇〇枚〓四二二一元、二五〇〇枚〓五〇六六円、三〇〇〇枚〓五八九〇円。

同社によると、スリップの価格は出版物と合わせて発注することが多く、スリップ代金が明確になっていない場合も多い。今回のシステムでは通常の半額程度であるという。また、坊主抜き(スリップを二つ折にする箇所)に半円

形の切り込みを入れる工程)は二〇〇四年から専用の抜き断裁機を自社で導入して対応している。

取引出版社は二〇〇社余で昨年、同社のスリップ生産枚数は約二五〇〇万枚。

なお、同サイトのURLは<http://www.wise2.jp/slip-robot/>、問合せ先は、☎03(5612)1261、東京・江戸川区の同社・小岩工場、永野誠氏まで。